

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	東京都町田市	代表者名	石阪丈一		
担当者部署	広報課	連絡先電話番号	042-724-2101		
担当者役職	主任	担当者氏名	荒木 涼太	連絡先E-mail	seisaku040_02@city.machida.tokyo.jp
住所	194-8520 東京都町田市森野2-2-22				

##### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	7/27に予定している職員研修会に向けて、実施内容を検討することができた。実施方法のアドバイスや当日の資料及び説明内容が、参加者の興味や関心に配慮されており、当市の課題解決に向けて期待が高まる内容で大変よかった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年6月2日	事前打合せ(オンライン)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時30分	11時00分	
				活動時間（分）	90
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

#### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a>
------	---------------------------	---

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	WEBサイト・SNS等で情報を収集する人が増えているため、ICTを活用した効果的な情報発信方法を検討する必要がある。また、シティプロモーションの推進には、広報課だけではなく、様々な事業を担当する庁内各課も情報発信に積極的になることが必要であり、全庁的に機運を高めていくことが課題である。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	情報発信の内容やタイミング、ターゲットに適したメディアを選択する知識やスキルを高め、全庁職員の広報力を向上する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	広報課だけではなく、様々な事業を担当する庁内各課も情報発信に積極的になることが必要であり、全庁的に機運を高めていくことが課題であったが、うまく意識を高めていくことのできる研修内容をご提案いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	7/27に予定している職員研修会の実施方法や内容、資料等を固めることができた。研修は管理職を対象とし、各部局の業務が町田市のシティプロモーションにどのようにつながっているのか、前半は講義、後半はグループワークを行い理解を深めていく。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのため、アンケートは実施していない	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	各事業の推進で生まれる魅力をプロモーションの視点をもって関連事業や親和性のある内容とつなぎあわせ、効果的に情報発信していくため、情報発信の内容やタイミング、ターゲットに適したメディアを選択する知識やスキルを高め、全庁職員の広報力を向上する。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

